

令和 7 年

伊豆市議会 3 月定例会

一般質問

令和 7 年 3 月

令和7年伊豆市議会3月定例会一般質問者と質問事項

3月4日(火)午前9時30分~

発言順序	議席番号・氏名	質問事項	答弁を求める者	ページ
1	12. 小長谷 順二	【IZU未来代表質問①】施政方針を受けて	市長	2
	10. 青木 靖	【IZU未来代表質問②】施政方針を受けて	市長	3
2	6. 鈴木 優治	修善寺地区4小学校の再編について	市長 教育長	6
3	14. 木村 建一	1 災害死者ゼロへの取り組み	市長	8
		2 子育て全力宣言支援策の追加について	市長	9
4	4. 小川 多美子	1 放置竹林の利用は出来ないか	市長	10
		2 帯状疱疹ワクチンについて	市長	11
5	3. 浅田 藤二	1 人口減少対策について	市長 教育長	13
		2 インフラの点検について	市長	14
		3 重機保有台数について	市長	

3月5日(水)午前9時30分~

発言順序	議席番号・氏名	質問事項	答弁を求める者	ページ
6	5. 黒須 淳美	住民視点からの防災対策を進めるために	市長 教育長	15
7	8. 波多野 靖明	1 市営住宅の現状と今後のあり方について	市長	17
		2 消防団のドローン活用について	市長	18
8	11. 三田 忠男	1 再度『子育て全力宣言』後の成果と課題は	市長 教育長	19
		2 外出に支援を要する高齢者や障がい者に対する公共交通の課題と対応	市長 教育長	
9	1. 尾垣 和則	防犯意識の向上とその施策について	市長	21
10	13. 森 良雄	1 狩野川の水質を改善しましょう	市長	23
		2 横断バッグを支給しませんか	教育長	24
		3 修善寺駅西口広場はオーバーユースではありませんか	市長	
		4 日本経済新聞の菊地市長のインタビューについて	市長	25
		5 災害死者ゼロはありえない	市長	26



議長許可

発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

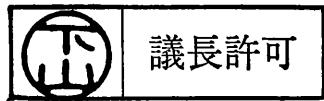
令和7年2月17日

伊豆市議会議長 様

議席番号 12 議員名 小長谷順二

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	① 一般質問 (一括・分割) ※発言予定時間 (20分・30分) ② 質疑 ③討論 (反対・賛成 ④その他) (会派代表質問 IZU 未来①)
件 名	発 言 の 要 旨
施政方針を受け て	<p>内 容</p> <p>市長</p> <p>昨年、市長5期目就任の際に述べられた所信表明と同じ5項目で、その内容を補足する形で施政方針が示されました。</p> <p>IZU 未来を代表して、次の3項目について質問いたします。</p> <p>1 移住希望者を最大限受け入れる人口減少対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 移住希望者のニーズに応える空き家の活用に向けた取り組み ② 従業員不足解消の為の住宅の確保について ③ 若者の市外流出を防ぐメニューとUIJターンの促進 <p>2 災害死者ゼロを目指す防災について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 公共インフラ整備を担う建設事業者の確保 ② 個別避難計画、わたしの避難計画、地区防災計画の進捗状況と課題、そして危機管理意識の共有と啓発 ③ 一部屋耐震を含む耐震補強の進捗状況 ④ リアルな観光防災訓練の実施 ⑤ 事前復興計画の策定に向けたスケジュール感 <p>4 経済的活力維持のための産業振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 観光消費額を増やす取り組みに行政が応援出来ることは ② 観光資源の掘り起こしとプラッシュアップの進捗状況 ③ 伊豆半島周遊をアピールする伊豆半島全体のプロモーションの現状と課題



議長許可

発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 18 日

伊豆市議会議長様

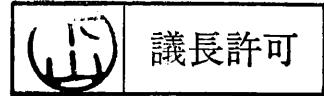
議席番号 10 議員名 青木 靖

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問(一括・分割)※発言予定時間(20分・30分) ②質疑 ③討論(反対・賛成)④その他(会派代表質問 IZU 未来②)	
件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
施政方針を受けて	<p>3 「公教育における多様な選択肢の確保」が可能にするものは何か。</p> <p>市長は、令和6年6月議会の所信表明で「これまで以上に市民の皆さんや職員の声に耳を傾ける意識を大切にしてまいりたいと自覚しています」と述べられました。</p> <p>それを踏まえて、令和7年度を迎えるにあたり、これから伊豆市がどうなっていくのか、具体的なイメージを示していただきたいと思い質問します。</p> <p>市長は、「少子化の進行により児童・生徒の学びや活動の選択肢が少なくなることが懸念される」ので、「まずは、伊豆中学校と土肥小中一貫校の連携を強化しなければなりません」「市長としては生徒の移動手段の確保に努める所存です」と述べられました。</p> <p>今回、「所信表明でお約束した中学生の移動手段は、全生徒に配布する中学生フリーパスによって実現します」と述べています。</p> <p>① 中学生フリーパスにより、伊豆市の公教育がどのように変わっていくのか、具体例を示してください。</p> <p>② 路線バスの本数が限られている現状で、「行き」は良いが「帰り」のバスがあるのかなど、結局、中学生の移動には、保護者・家族の協力が必要になると思いま</p>	市長

件 名	内 容	答弁を求める者
	<p>すが、どうお考えですか。</p> <p>③ 東京大学・デジタルハリウッド大学の支援を受けて、「教育の質と内容を強化するとともに、デジタルを使った教育を推進します」とのことですが、どのような選択が可能になるのか、例を示してください。</p> <p>④ 慶應義塾大学藤沢キャンパスの日印研究所から提案があった「最新のデジタル技術を活用した防災教育」の具体化において、オンラインではなく、バスで移動することで、どのような可能性を期待するのか、例示してください。</p> <p>⑤ 伊豆市の公教育において、「まずは、」の次に目指すものは、何ですか。教育の充実と伊豆市の将来展望に相関性を期待できるのか、市長の考え方を伺います。</p> <p>5 「行政 DX と公共施設再編成の推進」をいかに進めるのか。</p> <p>人口減少が続く中、市政 20 周年を迎えた伊豆市にあっても、他の自治体同様、守りたいものが思うように守れない、変わらなければ生き残れないのに変えられない、そんな自問自答が続いているように思います。</p> <p>デジタル化がもたらす人的作業効率の改善は、人材不足を補うという観点から期待が持てます。一方で、旧町時代からある公共施設をまとめる・減らす・取り壊すとなると、顔を突き合わせての話し合いが必要でしょう。</p> <p>① ノーコード宣言をした伊豆市では、エンジニアではない市職員が業務を効率化することに、どの程度成功していますか。又、今後、行政事務を抜本的に改革していく道筋は見えていますか。</p> <p>② 借地料がかかり続け、民営化の目途が立たない大型施設に、これから何年、何円の税金を投入して維持して</p>	

件 名	内 容	答弁を求める者
	<p>いくのか。その影響が全市民に及ぶことと裏腹に、人と人の一対一の交渉でしか解決できないように思いますが、市長としての覚悟を伺います。</p> <p>③ 市長の指摘のとおり、様々な公共料金の値上げを検討することが必要な時期に来ていると感じます。そんな中で、近隣自治体との広域連携については、どのような効果が期待でき、調整はどのように進めているのか伺います。</p>	



議長許可

発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 18 日

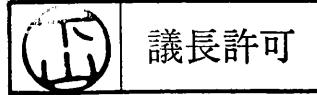
伊豆市議会議長様

議席番号 3 議員名 鈴木 優治

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 ・ <input type="checkbox"/> 30分) ②質疑 ③討論 (反対 ・賛成) ④その他 ()	
件名	発言の要旨	答弁を求める者
1. 修善寺地区 4 小学校の再編について	<p>件名こそ違いはありますが、修善寺地区 4 小学校の再編についての一般質問は、今回が 4 回目となります。令和 5 年 3 月定例会に初めて質問をし、令和 5 年度中に児童保護者に対しアンケートを実施し、議論開始の第一歩とする。</p> <p>との答弁であったと理解しております。</p> <p>その間、念願の伊豆中学校の開校準備等もあり所管部署のご苦労は十分に理解いたしますが、時が過ぎるのは早いもので、当時の小学校 5 年生は、4 月には新中学校の 1 年生として入学します。</p> <p>伊豆市立地適正化計画概要版（令和 6 年 3 月）によると、新中学校開校後的小学校の再編・移転や跡地活用の検討との記載があり、いよいよ 4 小学校の再編が動くと信じたわけですが、市長の施政方針には、小学校の再編については触れられず、教育部の令和 7 年度予算案の中にもそのことに係わる計上は見いだせませんでした。</p> <p>今後、少子化による複式学級化が進むと、児童が集団の中で力を發揮できないことや、集団でのコミュニケーション能力に課題があるとの現場の声や、修善寺南小学校の老朽化、修善寺中学校の空き家化等々を鑑みると、令和 7 年度内において、少なくとも修善寺地区 4 小学校の再編の進行計画案（ロードマップ）を示すべきと考えます。</p>	市長 教育長

件 名	内 容	答弁を求める者
	<p>また、中伊豆小学校建設などの事業を控えており課題も多いと思いますが、市長は令和6年中に修善寺東小学校の保護者、関係者と再編問題について意見交換をしており、その当時の認識を示しているわけです。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>① 市長として修善寺地区4小学校の再編についての現状認識及び課題はどのようにお考えですか。</p> <p>② 教育長として修善寺地区4小学校の再編についての現状認識及び課題はどのようにお考えですか。</p>	



議長許可



発言通告書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7年 2月 18日

伊豆市議会議長様

議席番号 14 議員名 木村 建一

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 (一括・分割) ※発言予定時間 (20分 ・ 30分) ②質疑 ③討論 (反対・賛成) ④その他 ()	
発言の要旨		答弁を求める者
件名	内 容	
1. 災害死者ゼロへの取り組み	<p>いかなる災害で死者を出さないという目標は誰もが願うことです。そのためには、たくさんの課題を長期にわたって整理し、確実なものにしてなくてはなりません。令和5年3月に改定された「伊豆市国土強靱化地域計画」をベースに、地震災害に絞って質問します。</p> <p>① 住宅・公共施設などの倒壊を防ぐために耐震化、維持管理をどう進めていきますか。</p> <p>② 多数の孤立集落の同時発生への対策。1週間程度の生活可能な備蓄対策。孤立時の迂回対策の検討。住民とともに集落ごとの小さな避難場所の設置を検討しませんか。</p> <p>③ 少しだけ大きな避難場所にエアコンがないのは、避難する場所ではないという認識に立って災害関連死を防ぎませんか。</p> <p>④ 土肥地区津波対策。観光客の生命の安全のために避難タワーは必要ですが、市民の命を守る対策は十分ですか。</p>	市長

件 名	内 容	答弁を求める者
2. 子育て全力宣言支援策の追加について	<p>去年の12月定例会で、「子育て全力宣言」は子どもに関することは何でも応援しますという思いをキャッチフレーズ化したもので、年齢を限定して支援するものではありませんという答弁でした。子どもに関することは何でも応援しますという答弁もありました。</p> <p>以下質問します。</p> <p>① 宣言から約2年が経過しましたが、小学校入学を機に転出・入の動きが落ち着くから、小学生に伊豆っ子未来応援金支給するという。お尋ねします。入学応援金支給することで、保護者に何を期待しているのでしょうか。</p> <p>② 子どもに関することは何でも応援します。と答弁されました。中学生も子どもです。入学応援金の対象から外されている理由は何でしょうか。</p> <p>③ 12月定例会で青木議員がとり上げた、高校生の電車通学定期代の補助の検討を求めたことに、市長は市外への高校生の通学費補助をすることによって、市内の高校の生徒を減らすことになるのではないかと、伊豆総合高校のことを考え、ためらっていると答弁されました。私も伊豆市にある総合高校は大事にしたい。大切なことは、保護者も子どもたちも家計を心配しないで、高校を選択できる環境にするのが政治の役割ではないでしょうか。</p> <p>④ 伊豆市は「県内トップクラスの子育て支援策で応援」と市内外に発信しています。残念ながら、1年間に生まれる赤ちゃんは3年連続二ケタです。いつになるかわかりませんが、いつの日か、若者が住み、子どもたちの声がする未来につながりますか。</p>	市 長



議長許可



發 言 通 告 書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 18 日

伊豆市議会議長 様

議席番号 4 議員名 小川多美子

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 (一括・分割) ※発言予定時間 (20 分 ・ 30 分) ②質疑 ③討論 (反対 ・賛成) ④その他 ()	
件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1 放置竹林の利 用は出来ないか	<p>市内各地に見受けられる耕作放棄地のように、山を見れば竹林から根を伸ばした竹が勢いよく生長し、周りの山の中にはびこっている光景を目にします。田畠ばかりでなく、山も人手が入らず荒れている様子が感じ取れます。</p> <p>① 現在市内にはどれくらいの竹林面積がありますか。</p> <p>② その中には整備された竹林はありますか。</p> <p>県道 80 号沿いに「森林づくり県民税で森の力を再生中」と書かれた、黄色の横書きの旗が掲げられています。近くの広葉樹や針葉樹の林は、下草刈りや枝打ち作業などで綺麗に手入れされた後が見られ、そこは林の中まで陽の光が差し込んでいました。ところがその辺りには竹林があるのですが、作業に該当しないようでした。</p> <p>③ これには何か理由があるのですか。</p> <p>以前、山の竹林を伐採した様子を、あちらこちらで見かけましたが、数年で元の姿に戻ってしまっているようです。</p> <p>④ これはどういう目的で伐採をしたのですか。</p> <p>・竹は隣接する森林に侵入し、樹木の根を圧迫し枯れさせてしまう</p>	市長

件 名	内 容	答弁を求める者
2 帯状疱疹ワクチンについて	<p>・根を張る深さが浅く他の樹木に比べ土砂災害等が起きる危険性が多い</p> <p>・立ち枯れや倒伏が多くなり人の立ち入りが困難になるため、野生動物の住処となりやすい等、放置竹林はいろいろの影響を及します。</p> <p>竹は昔から生け垣や、物干し竿、台所用品等今でも使用しているものもありますが、今ではごく僅かです。</p> <p>⑤ せっかく豊富にある竹を利用することは考えませんか 例えば ・観光タケノコ掘り ・メンマ作り ・工芸品作り ・竹チップの利用 等</p> <p>ピリピリ、チクチク、ズキズキ帯状疱疹は発疹とともに強い痛みを伴う病気です。体の左右どちらかの皮膚に赤い帯状の発疹が出る人が多いようですが、顔面に出ることもあるようです。発症の原因は水痘瘡ウイルスで、日本の成人約9割がかかった経験があるといわれています。治った後もウイルスが神経に潜伏し免疫の働きが落ちると、再び活性化して帯状疱疹を起こすようです。50歳頃から急増し70歳代が最も多く、80歳までには約3人に1人が経験すると推定されています。</p> <p>厚生労働省では2025年度から65歳以上の人を対象に5歳刻みで接種の機会を設けるとのことです。帯状疱疹ワクチンは、疾患の予防や重症化の軽減に有効な手段とされています。全額自己負担の任意接種では原則50歳以上の人人が対象になっており、公費助成される定期接種は65歳以上の人人が対象になるとのことです。</p> <p>発症を防ぐ効果は、生ワクチンでは接種後1年で60～70%、不活化ワクチンでは97.7%とされています。生ワクチンは接種後5年で効果が40%前後に落ちる一方、不活化ワクチンでは接種後10年で70%程度というデータも</p>	市長

件 名	内 容	答弁を求める者
	<p>あるとのことです。</p> <p>これまで帯状疱疹ワクチンは1回1万円から4万円程度の自己負担が必要だったようですが、一部の自治体では助成制度が存在し、地域格差が指摘されていたようです。</p> <p>次のことを伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 65歳以上で5年刻みということですが、5年ごとに接種した方が良いと理解したらいいのですか。 ② 4月から 65歳以上は公費負担ができるようになるとのことですが、伊豆市の補助制度は継続されますか。 ③ 水疱瘡に罹ったことのない人は帯状疱疹にかかるですか。 ④ 带状疱疹が多く発症する体の部位はありますか。 ⑤ 後遺症が残ることもあるようですが、どんな症状ですか。 ⑥ 普段の生活で気をつけたらいいことはありますか。 <p>以上よろしくお願いします。</p>	



議長許可

発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 13 日

伊豆市議会議長様

議席番号 2

議員名 浅田藤二

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問(一括・分割)※発言予定時間(20分・30分) ②質疑 ③討論(反対・賛成) ④その他()	
件名	発言の要旨	答弁を求める者
1 人口減少対策について	<p>昨年行われた人口戦略会議において、全国 744 の自治体に消滅の可能性が示唆されました。伊豆市もその中に入ってしまいました。消滅可能性自治体の定義は、2020 年から 2050 年までの 30 年間で、20 歳から 39 歳の若年女性人口減少率が 50 パーセントを超えると予想される自治体が指定されます。人口減少は、出生数を死亡数が上まわる自然減と転出超過による社会減による 2 つの要因が考えられます。自然減を止めるのは難しいけれども社会減は工夫や努力によって増加に転ずることができる。つまり移動するのは若者で、その理由は仕事と住まい。入学、就職、結婚・出産、新居、子育て、この部分に焦点をあてて、政策を打ち出すことがたいへん重要だと考えます。</p> <p>伊豆市の第 2 期人口ビジョンによれば、2040 年 15 年後に約 23,000 人、2050 年 20 年後に 21,000 人の人口を目指としています。</p> <p>質問します。</p> <p>① 伊豆市の行政サービスがいきわたり民間の経済が活発に動き、住民が幸せを感じられる伊豆市の適正人口は何人だと考えますか。また、その理由をお聞かせください。</p> <p>② 人口減少対策や雇用の創出につながる企業誘致について、現在の取り組みを教えてください。</p>	市長 教育長

件 名	内 容	答弁を求める者
2 インフラの点検について	<p>③ 労働力不足が地方の衰退を招くと思います。労働力確保のための対策についてお聞かせください。</p> <p>④ 奨学金支援による地方定着戦略の検討はしていますか。</p> <p>⑤ 他の市町から移住してでも学びたいと思う、伊豆市ならではの教育課程の展開について伺います。</p> <p>⑥ 空き家を活用した、移住・定住の成果についてお伺いします。</p> <p>埼玉県八潮市での道路陥没事故には強い衝撃を受けました。また、高度成長期から 50 年以上が経過し、老朽化による道路陥没などの事故が増えています。伊豆市でも、昨年、大平地区の道路陥没があり、不安を感じています。対策についてお伺いします。</p>	市 長
3 重機保有台数について	<p>災害発生時からの対応として、土砂の撤去などにおいて重機の活躍が大きな役割を果たします。伊豆市内の重機保有台数にお伺いします。また、災害時の対応や出動の際の判断基準についてお聞きします。</p>	市 長



議長許可



発言通告書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 18 日

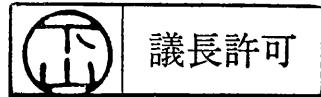
伊豆市議会議長様

議席番号 5 議員名 黒須 淳美

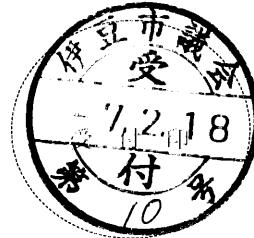
No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 (一括・分割) ※発言予定時間 (20分・30分) ②質疑 ③討論 (反対・賛成) ④その他 ()	
発言の要旨		答弁を求める者
件名	内容	
住民視点からの防災対策を進めるために	<p>令和 7 年度予算は「いつまでも住み続けたくなる伊豆市」実現のため、重点事業に「いのちを守るプロジェクト」として、令和 8 年度供用開始予定の防災機能を兼ねた「ひなた公園」と、隣接する「危機管理センター」の整備事業に併せて約 12 億 8,000 万円、必ず起こる災害に備えてのリアルな訓練実施のために、約 700 万円の予算が計上されています。</p> <p>土肥地区は南海トラフ巨大地震への対策として昨年 7 月、津波避難複合施設「テラッセ オレンジ トイ」が完成し、現在は多くの観光客にも利用されています。</p> <p>このように伊豆市における防災拠点としての施設建設事業は着実に進められているところですが、これから運用について、市民への情報提供は十分にされているか、また、現実に災害が起きたときの避難所運営や、災害時におけるシミュレーションは広く周知されているかなど、多くの課題が浮かんできます。</p> <p>伊豆市の防災への取り組みについて、今後は住民の立場になったソフト面の充実が求められると感じ、以下について伺います。</p> <p>① 各地区の指定避難所、自主避難所の備品や運営方法の現状と、今後の職員派遣などを含む当局の取り組みについて。</p>	市長 教育長

件 名	内 容	答弁を求める者
	<p>② 学校における児童、生徒への防災教育、また、市民への防災意識の浸透と向上のために必要な取り組みの実施状況と、今後の方針について。</p> <p>③ 発災時では、まず被災者である住民が自分の命を守るために行動、そして地域での助け合いなど自助、共助が最優先事項となります。</p> <p>そのためにも平時から防災士資格を持つ市民が、住民の視点からの防災・減災についての普及・啓発活動を行うことが有効と考え、先日有志の方たちからの要望もあり、顔合わせの会を持ったところです。</p> <p>このような住民による自主活動の取り組みの推進についての当局の考えは。</p>	



議長許可



発言通告書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 18 日

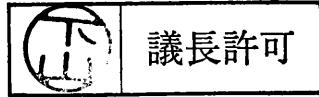
伊豆市議会議長 様

議席番号 8 議員名 波多野 靖明

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 ((一括)・分割) ※発言予定時間 (20 分 ・ 30 分) ②質疑 ③討論 (反対 ・賛成) ④その他 ()	
件名	発言の要旨	答弁を求める者
1. 市営住宅の現状と今後のあり方について	<p>現在、多くの自治体において市営住宅の役割や必要性が変化しています。本来、市営住宅とは戦後の住宅不足を補うために整備されたものと認識しておりますが、現在は民間の一般住宅の供給が増えたため、全国的に空き家問題も深刻化しています。</p> <p>また、市営住宅には「収入超過世帯の存在」「財政的な維持管理の問題」「老朽化による空室の増加」などの課題もあると聞きます。</p> <p>① 当市の市営住宅における収入超過世帯があるのか、あるとすればその数と割合はどの程度か。また、収入超過世帯に対する指導・対応はどのように行われているのでしょうか。</p> <p>② 市営住宅の空室数と、そのうちの「募集停止」となっている住戸数はどの程度ですか。また、募集停止となっている住戸の理由は何ですか。また、その中で「改修費が確保できず放置されている住戸」の割合はどの程度あるのでしょうか。</p> <p>③ 民間賃貸住宅を借り上げ、市営住宅として活用する事例が全国で増えていますが、伊豆市において導入の検討を行ったことはあるのでしょうか。また、一定の家賃補助を行うことで、民間住宅を活用する制度も考えられると思いますがいかがでしょうか。</p>	市長

件 名	内 容	答弁を求める者
2. 消防団のドローン活用について	<p>近年、総務省消防庁は、地域の消防団活動の高度化と効率化を図るため、ドローンの導入と活用を積極的に推進しています。具体的には、令和4年度から「消防団設備整備費補助金」の対象にドローンが追加され、令和5年度には「消防団災害対応高度化推進事業」が実施されております。</p> <p>これらの施策は、災害現場での迅速かつ安全な情報収集を可能とし、消防団員の負担軽減や活動効率の向上に寄与するものと考えられます。さらに、ドローンの操作技術を習得することで、消防団員のスキルアップや地域防災力の強化にもつながり、消防団員の確保・育成にも効果が期待されます。</p> <p>そこで、伊豆市においても、これらの国の補助金や支援事業を活用し、消防団へのドローン導入と人材育成を推進することが重要と考えます。</p> <p>現在、伊豆市の消防団ではドローンが導入されていますか。また、導入されている場合、その活用実績や具体的な事例について教えていただけますか。</p>	市長



議長許可

発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和7年2月18日

伊豆市議会議長様

議席番号 11 議員名 三田 忠男

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問（一括・分割）※発言予定時間（20分・30分） ②質疑 ③討論（反対・賛成） ④その他（ ）	
発言の要旨		答弁を求める者
件名	内容	
1 再度『子育て全力宣言伊豆市』後の成果と課題は	<p>令和6年3月議会で、『子育て全力宣言』を問う9項目の質問をいたしましたが、その後の取り組みの成果と課題について、改めて以下、質問させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① この間取り組んできた事例を伺います。 ② 来年度予算に反映されている施策、予算規模を伺います。 ③ 放課後等デイサービス事業所が閉鎖されると伺いましたが、行政としての対応を伺います。 ④ 児童発達支援センターに放課後等デイサービス事業を追加する計画を求めますが、いかがでしょうか ⑤ 新中学校開設にあたり、特別に配慮を必要としている生徒さんに対する、事前の要望確認や説明等なされたのかハード面、ソフト面、人材確保等の整備状況について伺います。 	市長 教育長
2 外出に支援を要する、高齢者や障がい者に対する公共交通の課題と対応	<p>伊豆市における公共交通の置かれている現状に対して、様々な取り組みを展開していることを承知のうえで、以下、質問いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現行交通体制は、伊豆市の現状では財政的にも、利用者満足度的にも破綻している状況だと思いますがいかがでしょうか。 	市長 教育長

件名	内容	答弁を求める者
	<p>② 数々取り組んできた中で、成果の上がった事例について伺います。</p> <p>③ 今後の展望を伺います。</p> <p>④ 大胆な取り組みをする時期に来ていませんか。例えば、現状路線は通学・通勤時間帯や観光客が多数を占める路線は残し、日中は、タクシー運行に切り替えや、企業バスの協力を得て交通空白地有償運送への切り替え、自家用車有償運送の導入、デマンド型交通導入、義務教育・高校生保護者へのバス通学協力依頼、役所職員のバス通勤奨励、議会開催日のバス利用等検討でませんか。</p>	



發 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和7年2月17日

伊豆市議會議長 様

議席番号 1 議員名 尾垣 和則

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 (一括・分割) ※発言予定時間 (20分・30分) ②質疑 ③討論 (反対・賛成) ④その他 ()		
	発言の要旨		答弁を求める者
件名	内容		
防犯意識の向上とその施策について	<p>昨今、各地で発生している凶悪犯罪は一部の地域に限らず、どこの地域においても発生することが予想されることから、市民の〔安全で安心して暮らせる生活〕が脅かされそうになっています。</p> <p>犯罪が起きてから対策を講じるということも勿論ありますが、今までの犯罪事例を元に事前に手を打つ事が、それ以上に大切だと考えます。</p> <p>まずは犯罪が起きないように、犯罪の抑止策・防止策を考えるにあたり、一般家庭での対策が必要ですが、一方で市民に対してその支援を行うことも「犯罪から市民を守る」という意味でも今望まれていることです。</p> <p>犯罪のひとつは、俗にいうオレオレ詐欺電話や、出会い系サイトのロマンス詐欺等の行為がありますが、あくまで金銭目的のみであり、直接的に身体に危害を及ぼして金銭を搾取するというものではありません。</p> <p>よって身体的苦痛と金銭的ダメージなどの苦痛を同時に受けてしまう「闇バイト」などに代表される凶悪犯罪についての対策がまだまだ不充分であると考えます。</p> <p>最近市民相談で数多くの家をお伺いさせていただく機会があります。その多くのご家庭では以前から窓のカギは締めたり締めなかつたりするも、玄関の鍵はほとんど締めな</p>	市長	

件 名	内 容	答弁を求める者
	<p>いとおっしゃることに大変驚きました。「今は何も起きてないから大丈夫だろう」という何の保証もない思い込みの意識を変えていく必要があると思います。</p> <p>それらのことから次の質問をさせていただきます。</p> <p>① 市として防犯対策について、今後どの様な考え方をお持ちなのかお尋ねします。</p> <p>② 市として市民の防犯意識の向上に対して、「防犯セミナー（仮称）」などを企画・開催するなど、市民に啓発活動を推進する考えの有無をお尋ねします。</p> <p>③ 防犯意識の高いご家庭においては、まずは出先でもアプリを通じて来客が確認出来る「録画モニター付インターホンの取付け」や「防犯性能の高い玄関鍵への交換」や「防犯ガラスへの交換又は防犯フィルムの活用」や「自宅周辺を監視できるカメラの設置」等を望まれますが、市としてそれを推進し補助金を出す等の考えについてお尋ねします。</p> <p>④ また凶悪犯罪は、家や建物の中で起きるとは限りません。主に子どもたちが集う公園をはじめ、市内の子ども施設、小中学校等、市の施設に防犯カメラを設置するなどの考えについてお尋ねします。</p> <p>⑤ 併せて先々は、主要道路、中でも通学路等に「防犯カメラ」を設置し、犯罪防止をするとともに、ピーコンを活用しての「見守りカメラ」も併せ持ち、長い通学路を通う子どもたちの通学状況を、父母が自宅にいながら携帯アプリで確認できる形が、子どもを持つ父母の安心につながると思いますが、それに関しての見解をお伺いします。</p>	



議長許可

発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 7 年 2 月 17 日

伊豆市議会議長 様

議席番号 13

議員名 森 良雄

No. 1

発言の種別 (○で囲む)	①一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 分割) ※発言予定時間 (20 分 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 30 分) ②質疑 ③討論 (反対 ・ 賛成) ④その他 ()	
発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
件 名	内 容	
1. 狩野川の水質を改善しましょう	<p>前回の一般質問では狩野川を流れる泡の正体について答えをいただきました。</p> <p>修善寺橋の下を流れる狩野川の泡の正体は「界面活性剤」と答えています。まちがいありませんか。</p> <p>質問します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 界面活性剤とはその正体は石鹼ですか。 ② 石鹼だとすると泡は人為的なものですか。 ③ 泡の排出源を突き止めませんか。 ④ 界面活性剤すなわちせっけん液の排出源を突き止めませんか。排出源を想定できませんか。 <p>狩野川の清流を守りましょう。今なら可能です。市長の決断次第で狩野川の清流を取りもどすことができます。汚染源は2つあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 天城湯ヶ島地区の温泉排水ではありませんか。 ⑥ 中伊豆地区的パールタウンでは汚水がそのまま排出されていませんか。 <p>この2つの汚水の排出原因を取り除くだけでも狩野川の水質は大きく改善されます。いかがでしょうか。</p>	市 長

件 名	内 容	答弁を求める者
2. 横断バッグを支給しませんか	<p>横断バッグをご存じですか。一般に小学1年生が手に持っていた黄色い手提げ袋です。伊豆市の小学生は黄色い帽子はかぶってますが、横断バッグは持っていません。</p> <p>質問します。</p> <p>① 令和7年度の小学校一年生は何人入学の予定ですか。</p> <p>② 横断バッグの値段はいくらぐらいしますか。</p> <p>③ 子どもたちの安心安全のために、小学1年生に横断バッグを支給しませんか。</p>	教育長
3. 修善寺駅西口広場はオーバーユースではありますか	<p>修善寺駅西口の芝生の広場を見てください。でこぼこ、芝生ははがれたり、えぐられたりしています。明らかにオーバーユースです。</p> <p>今、芝生広場はお天気の良い日はこども園の子どもたちが毎日のように遊びに来ます。</p> <p>子どもたちのために、いつもきれいな遊びやすい広場にしたいものです。そのためには、いつも平らで整備された芝生の広場にしておきたいものです。でこぼこ、はがれやえぐられた芝生でない広場にしませんか。</p> <p>そのためには広場の使用管理が必要です。</p> <p>① 芝生広場の現状を見たことがありますか。</p> <p>② 感想はいかがですか。</p> <p>③ 芝生広場の使用方法を示しませんか。</p> <p>④ 芝生の上の車の乗り入れは禁止しませんか？</p> <p>⑤ 芝生の上にパイプいすなどの固いものを置かないようにしませんか。</p> <p>いかがでしょうか。</p>	市長

件 名	内 容	答弁を求める者
4. 日本経済新聞の菊地市長のインタビューについて	<p>1月15日発行の日本経済新聞を読みましたか？菊地市長へのインタビューが載っています。</p> <p>見出しには大きく 特例債終了、償還負担重く</p> <p>特例債は有利な財源だったが、その3割を償還する負担は重い。と書いてあります。</p> <p>この記事は、平成の大合併のその後を追跡したもので す。あらためて伊豆市の現状をお聞きしたい。</p> <p>① 合併特例債が負担になることは始めからわかつてい たことではなかったのですか。</p> <p>② 議会と行政のリストラをしたといつてます。 議会の議員定数は削減されましたがその分議員報酬 が40,000円／月上がっています。これをリストラと いうのですか？</p> <p>③ 鑑定価格よりも大幅に安い流通価格といつてます。流 通価格とはどういうものですか。鑑定価格と流通価格 の違いをお聞きしたい。</p> <p>④ 鑑定価格は売却する資産の価値を調べるために専門 家に鑑定を依頼したのではありませんか？ なんのために鑑定を依頼したのかお聞きしたい。</p> <p>記事の内容では、よくわかりません。伊豆市は合併で、 夕張市のような市民に負担を増やし、犠牲を払わせること になるのですか。</p> <p>すでに、道路の補修など手が回らなくなっているのでは ありませんか？</p> <p>⑤ 道路の補修など、市民に迷惑をかけることはありませ んか。</p> <p>⑥ 小学校の統廃合を考えているようですが、お金がない からですか。</p>	市長

件 名	内 容	答弁を 求める者
5. 災害死者ゼロは ありえない	<p>⑦ 市民生活を守るために、どんな考えを持ってますか ⑧ まだ何かお金のかかることを考えているのですか。</p> <p>以上、お答え願います。</p> <p>施政方針では「災害死者ゼロ」を目指しているようです。しかしながら、実際の政策を見る限り災害時の死者は相当発生すると思います。確かに観光客のための対策は進めているようですが、市長として最も必要なのは伊豆市民のための災害対策ではありませんか。</p> <p>土肥の市街の海拔を示す標識も、あまりにも少ないようになります。</p> <p>① 市内に海拔を示す標識はどのくらいありますか。 ② 海拔何mまで避難すればよいと考えてますか。 ③ 車での避難をさせますか。 ④ 津波対策では避難は「津波でんでんこ」と思いますが、市長の考えはいかがですか。 ⑤ 自力での避難ができない方もおります。自力避難が困難な方の避難方法を考えてますか。 ⑥ 自力避難が困難な方の避難方法を考えているような、どんな方法を考えていますか。 ⑦ 土肥の市街地には自力避難の困難な方はどのくらい住んでいるか、存在するかを把握していますか。 ⑧ 土肥の津波は地震発生の後、すぐに襲ってくると考えてますか、それとも避難には時間的に余裕があると考えてますか。</p> <p>以上、伺います。</p>	市 長